# EP 23347 (1)

# **EUROPEAN PATENT OFFICE**

## Patent Abstracts of Japan

**PUBLICATION NUMBER** 

61283979

PUBLICATION DATE

13-12-86

APPLICATION DATE

10-06-85

APPLICATION NUMBER

60125664

APPLICANT: TOSHIBA ENG CO LTD;

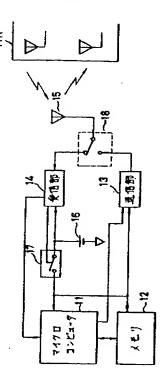
INVENTOR: YAEGASHI SETSUO;

INT.CL.

G06K 19/00 B42D 15/02

TITLE

INTEGRATED CIRCUIT CARD



#### ABSTRACT :

PURPOSE: To attain data writing/reading operations with no contact by incorporating a power supply part, a transmission/reception part for data modulation/ demodulation and an antenna part which transmits and receives the radio waves modulated and demodulated by the transmission/reception part to an integrated circuit IC main body.

CONSTITUTION: An IC card main body contains a microcomputer 11 which can process and store data, a memory 12, a transmission part 13, a reception part 14, etc. Then the data are written and read out between the card main body and a transmission/reception system TR containing a data reader/writer and a host computer. In this case, the ID information stored in the memory 12 is read out and modulated through the computer 11 and the part 13. This modulated information is transmitted by plural times as the transmission radio waves by an antenna switch 18 through an antenna 15 to undergo the collation and the check for possibility of transmission/reception. Then the desired information is transmitted and received. In such a way, data are transmitted and received with the electromagnetic wave used as a medium through the parts 13 and 14 and the antenna 15, etc. This attains the data writing/reading operations with no contact.

COPYRIGHT: (C)1986,JPO&Japio

## 19 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

# ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) I

昭61-283979

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和61年(1986)12月13日

G 06 K 19/00 B 42 D 15/02 6711-5B 7008-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

❷発明の名称

ICカード

②特 願 昭60-125664

20出 願 昭60(1985)6月10日

切発 明 者

重樫 節

東京都港区西新橋1丁目18番17号 東芝エンジニア

株式会社内

切出 願 人

東芝エンジニアリング

東京都港区西新橋1丁目18番17号

株式会社

邳代 理 人 弁理士 鈴江

外2名

明報

1. 発明の名称

ICカード 。

### 2. 特許請求の範囲

カード本体に、少なくともデータの処理・記憶が可能なマイクロコンピュータ及びメモリと、このマイクロコンピカータ及びメモリに投受されるデータを変調/復調された電波を送びたる交換という。これらマイクロコンピュータのはアンテナがと、これらマイクロコンピュータのはアンテナがと、これらマイクロコンピュータのはアンテナがに送受信仰に乗るのも込み/洗出したことを特徴とするICカード。

## <del>9 - - 東明の名称</del> 3, 発明の詳細な説明

本発明はカード本体に半導体集積回路等を内敷 しリーダグライタとデータの費込みが設出しを行う」Cカードにかかり、特に、リーダグライタと 非接触にデータの費込みが該出しが行なえるよう にした I Cカードに関する。 (発明の技術的背景)

1 Cカードは、カード本体に半導体メモリを主とする半導体集積回路を内積させたものであり、記聞容量が格段に大きいことをにより、この種カードとして従来から用いられていた歴気カードに代わって多種・多量の情報を取扱える携帯形情報媒体として利用されつつある。

- 1 -

- 2 -

酸素子にアクセス可能となる。

#### (背景技術の問題点)

本発明は上記事情に基づきなされたもので、その目的は、非接触式にデータの交信が可能なICカードを提供することにある。

- 3 -

ロコンピュータ 1 1 及びメモリ 1 2 に授受されるデータを復調する受信部、 1 5 は送受信部 1 3 。 1 4 により破論/復調された電波を送波 ブラック・ 2 。 3 。 1 4 に電源を供給するアンテナ部、 1 6 はマイクロコンピュータ 4 計算 6 部 1 4 からの 7 前 7 は受信部 1 4 からの 7 前 7 が 7 が 7 で 8 はアンテナ 1 5 を送波 / テナスイッチである。

(発明の釈要)

以下本発明にかかるICカードを図面に示すー 実施例に従い説明する。第1因は本実施例のIC

カードの本体に内蔵される電気要素の回路図である。

第1 図において11はデータの処理・記憶が可能なマイクロコンピュータ、12はメモリ、13はマイクロコンピュータ11及びメモリ12に接受されるデータを変調する送信部、14はマイク

- 4 -

む送受信系である。

次ぎに上記の如く構成された本実施別の作用を、トラック物流に応用した一例を示す第2図を参照して説明する。

第2回に示す応用例では第3回に示すような動作扱れに従って動作する。

第3図においてステップ 61としてトラック CAが送受信系 22、23が設置されている付近、 に接近して 1 Cカード 1 C C が交信範囲に入ると、 接近検出センサ 2 1 が接近状態を検出してコントローラ 2 5 に接出信号を与え、これによりコントローラ 2 5 は送受信系 2 2、2 3 を動作可能状態 に設定する。ここで表示器 2 4 は"スタート"の 表示を行う。

ステップ S 2 として I C カード I C C からは予めメモリ 1 2 に配像されている I D 情報が読み出され、マイクロコンピュータ 1 1 . 送齿郎 1 3 を通って変闘され、アンテナスイッチ 1 8 を介してアンテナ 1 5 から複数回送信電波として送波される

この「D情報を含んだ送信彼は受信系22で受って、ここで復聞され元の」D情報がコントローラ25を介して図示しないホストコンピュータに送出され、ステップs3として交信対象のカードであるか否か等の既合がなされる。既合の結果一致していればステップs4に進み、ここで表示

- 7 -

フ 5 7 として交信が終了したとなると表示器24 に"終了"を表示して動作終了となり、終了して いないとステップ 5 6 に戻る。

以上の如くの本実施例によれば以下の如くの作 用効果を筆する。

① I Cカードと情報授受対象(従来においては リーダ/ライタであり、本実施例では送受信系 2 2 , 2 3 である)とは非接触式で情報授受がな されるので、物流に応用した場合でもわざわざ運 転手が降車して J C カードを持ち運ぶ等の煩わし が解習される。

② 非接触式、即ち従来における接触増子を用いないで信号投受がなされるので、カードの摩託が生じなく、また、静電気によるカード破壊等も生じない。

⑤ 上記応用例では、トラックCAに「Cカード 「CCを取付ける例として説明したが、情報が付 与される移動体として人。荷物等に取付ける例で あってもよく、この場合も移動体に対して必要な 情報が非接触式に摂受することができる。 都 2 5 は"風合一致"の表示を行う。また、不一致であればステップ 6 1 の状態に戻る。

ステップ S 4 では、コントローラ 2 5 からの指令で送信系 2 3 から I C カード I C C に対してチェック信号を送波する。このチェック信号は I C カード I C C が送受信可能であるか否かをチェックするための信号である。

-8-

第2因ではICカードICCの接近をICカードICCからの送信で検知するようにしたが、別途に赤外軸センサ等の名便接近センサを設け、このセンサ出力でICカードICCの接近を検知するようにしてもよい。この他に本発明はその要管を透脱しない範囲で種々変形、応用が可能である。(発明の効果)

#### 4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明にかかる 1 C カードの一実施例を示す 電気図路図、第 2 図は周実施例を用いた広

- 10 -

- 9 -

用例を示す模式図、第3図は第2図の動作を示す 使れ図、第4図は従来例を説明するための図であ る。

1 1 … マイクロコンピュータ、1 2 … メモリ、1 3 … 送信部、1 4 … 受信郎、1 5 … アンテナ部、1 6 … 電源部、1 7 … 電源スイッチ、1 8 … アンテナスイッチ。

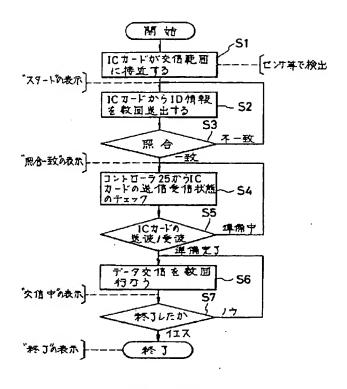
出版人代理人 弁理士 鈴江武彦

-11-

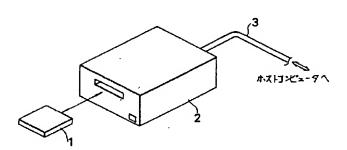
Andrew State Communication (1) Andrew 1 図 communication (2) Andrew Communication (3) Andrew Co

CA | CC | 21 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7 | 3>+0-7

第 2 図



第 3 図



第 4 図